

令和6年度版「学力向上ポートフォリオ(学校版)」【大宮南小学校】

⑥	次年度への課題と授業改善策
知識・技能	
思考・判断・表現	

①	今年度の課題と授業改善策	
	学習上・指導上の課題	授業改善策【評価方法】
知識・技能	<p>【学習上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・前学年までの漢字の習得、主語と述語の関係についての理解がよくできていない。また、社会、理科での内容をおぼえてしまっている児童が多い。 <p>【指導上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人差を埋めるための指導が不十分である。 ・反復、習熟に取り組む時間の設定が不十分である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・朝学習のスキルアップタイム、国語タイムを有効に活用し、基礎基本の定着を図る。ドリルパーク、スタディサプリ等を活用し、反復・習熟に取り組む。【単元ごとに1回(10分)以上の実施】 ・学びを振り返り、自分の課題を克服する時間を設定する。【単元の最後に実施】
思考・判断・表現	<p>【学習上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・国語「自分の考えを話すこと」「話し方を理解すること」「他人の考えと比較しながら聞き、自分の考えをもつこと」等、話すことについての定着が低い。 <p>【指導上の課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習活動の中で、決まった児童だけでなく、全ての児童が自己表現できる場を設定していく必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ICTの活用について肯定的に捉えている児童が多いことから、各教科において、ICTを効果的に活用し、考えを共有したり、深め合ったりする機会を意図的に設定する。【協働的な学びの場の設定】【R6年度さいたま市学習状況調査「授業で学級の友達との間で話し合う活動では、話し合う内容を理解して、相手の考えを最後まで聞き、自分の考えをしっかりと伝えていっている」と思っていますか。】の質問項目において、肯定的な回答の割合が95%以上】

⑤	評価(※)	調査結果 授業改善策の達成状況
知識・技能		<ul style="list-style-type: none"> ①結果分析(管理職・学年主任等) ②詳細分析(学年・教科担当) ③分析共有(児童生徒の実態把握) <p>職員会議・校内研修等</p>
思考・判断・表現		

②	全国学力・学習状況調査結果について(分析・考察)	
知識・技能	<ul style="list-style-type: none"> ①児童生徒による振り返り ②調査問題の解説 ③振り返りの終了報告 	
思考・判断・表現		

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)

④	さいたま市学習状況調査結果について(分析・考察)
知識・技能	
思考・判断・表現	

③	中間期報告	中間期見直し	
	評価(※)	授業改善策の達成状況	授業改善策【評価方法】
知識・技能			
思考・判断・表現			

※評価 A 8割以上(達成) B 6割以上(概ね達成) C 6割未満(あと一歩)